

こんにちはは保健師です

腎臓を守ろう その①

「慢性腎臓病」を知っていますか？



気づきにくい病気

「慢性腎臓病」とは、腎臓の働きが健康な人の60%以下に低下するか、あるいはタンパク尿が出るといった異常が続く状態をいいます。

腎臓の機能が正常な状態の10%以下にまで低下すると生命の危険が生じ、透析治療を受ける必要が出てきます。その一方で、腎臓はその機能が低下していても気づきにくい臓器であり、知らずに放置するうちに病気が進行してしまうことも少なくありません。

武雄市国保の特定健診では、受診者のうち、実に6人に1人という高い割合で、慢性腎臓病の疑いがあるという結果が出ています。

肝「腎」かなめの臓器

腎臓は腰のあたりに左右1個ずつ

市民公開講座

増え続ける前立腺がん ～PSA検診があなたを守る～

- ◆第1部 前立腺がんはどんな病気？
4人の専門医の先生に分かりやすく解説していただきます。
- ◆第2部 パネルディスカッション
事前の質問をもとにディスカッションを行います。

とき 7月1日(日) 14:00～16:00
ところ 武雄杵島地区医師会館 3階大講義室

参加費 無料 [定員200人]
申込・問合せ アストラゼネカ(株)内 市民公開講座事務局
☎0120(823)402
月～金曜日 9:00～17:00

り、電解質のバランスも保っています。また、血圧を調節したり、貧血を防ぐ役割も果たしています。そのほ

か、ビタミンDを活性化して骨粗しょう症を防いでいます。すごいですよね！

生活習慣改善で防ごう

武雄市で人工透析を受けている人の約半数は糖尿病性腎症が原因です。つまり、生活習慣病が原因で、腎臓を痛めている人が増えているのです。

生活習慣病は予防ができますので、そのための秘訣をこれから先、「腎臓を守ろう」と題して、何回かに分けてお伝えしていこうと思います。

健康課

☎0954(23)9135



介護保険料は大切な財源です

◆納入通知書の郵送

普通徴収(納付書払) …6月中旬
特別徴収(年金天引き) …8月上旬

65歳以上の方の平成24年度介護保険料は、住民税の課税状況や本人の前年分所得に応じて決まります。

平成24年度介護保険料の額は、郵送される納入通知書をご確認ください。

※平成24年度中6月以降に65歳の誕生日を迎える人には、誕生月の翌月の中旬に納入通知書を郵送します。

- 問合せ先 ○ 杵藤地区広域市町村圏組合
介護保険事務所 業務係
☎0954(69)8223 ※市外局番からダイヤル
<http://www.kitou-web.jp/kaigo/>
○ 健康課 ☎0954(23)9135

保険料の納付は口座振替が便利です

保険料の納め忘れがないように、簡単に便利な口座振替をおすすめします。

一度手続きをすると、翌年度以降も自動的に振替が継続されます。口座振替を希望される方は金融機関にてお申込みください。



納付にご理解をお願いします